

今年も10月1日から12月31までの期間で、



赤い羽根共同募金運動が全国で展開されます。



★ 赤い羽根共同募金から令和2年度長沼町社協事業に対し931,311円が助成されました。その内訳は次のとおりです。

高齢者福祉のために

・施設交流会開催事業	10,000円
・喜寿祝品贈呈事業	240,000円
・サロン開催事業	120,000円
計	370,000円

児童・青少年のために

・修学旅行費援助事業	120,000円
・新入学児童祝品贈呈事業	30,000円
計	150,000円

ボランティア活動のために

・ボランティアスクール開講事業	40,000円
・ボランティア育成活動保険加入事業	50,000円
計	90,000円

総合的福祉活動のために

・供物贈呈事業	301,311円
・広報誌発行事業	20,000円
計	321,311円

★ 歳末たすけあい募金から令和2年度長沼町社協事業に対し329,643円が助成されました。その内訳は次のとおりです。

高齢者福祉のために

・昼食会	59,643円
------	---------

児童・青少年のために

・ボランティア育成事業	270,000円
-------------	----------

喜寿祝品贈呈事業の実施結果について

社会福祉協議会では、今年喜寿（77歳）を迎えられた昭和19年生まれの138名の方々のお宅を訪問させていただき、心ばかりではありますが、お祝いの品をお贈りいたしました。



みなさん、とてもお元気でお過ごしのご様子でした。

”これからも、お体に気をつけてお健やかに過ごして下さい。”



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

ながぬま 社協だより まど



共同募金にご協力お願いいたします！！



Art by クスノキ
©Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

第122号

社会福祉法人長沼町社会福祉協議会

令和2年10月1日発行

長沼町宮下2丁目11番1号 電話0123-82-5040

事業報告と決算額(令和元年度)

事業推進関係

(1) 在宅福祉事業

- ① 安否確認(地域ケア)事業(町からの受託事業)
 - ・ 確認希望世帯数 = 独居者世帯 257 世帯、高齢者世帯 131 世帯
 - ※ 電話、訪問、配食サービスによる確認延べ回数 = 22,843 回
- ② 配食サービス事業(町からの受託事業)
 - ・ 独居者、高齢者夫婦世帯等への配食(夕食のみ)
 - ※ 延べ配食数 = 9,823 食(1日平均配食数 27 食、利用者実人員 69 名)
- ③ 昼食会(ボランティア連絡協議会に事業委託)
 - ・ 6・9・11月の3回開催(参加者延べ 571 名、支援ボランティア延べ 265 名)
- ④ サロン(ボランティア連絡協議会に事業委託)
 - ・ 18回開催(参加者延べ 340 名、支援ボランティア延べ 112 名、社協役員延べ 47 名)
- ⑤ 入浴サービス事業(迎光園に事業委託)
 - ・ 利用回数(延べ 43 回、利用者実人員 3 名)
- ⑥ 移送サービス事業(町からの受託事業)
 - ・ 町内医療機関等への移送(延べ移送回数 226 回、利用者実人員 19 名)
 - ・ 脳トレ運動教室(りふれ)への移送(延べ移送回数 137 回、利用者実人員 7 名)
- ⑦ 日常生活用具の貸出及び支給
 - ・ 用具の貸出実績 = 車椅子 26 件、ポータブルトイレ 6 件、シャワーチェア 3 件
 - ・ 杖の支給 = 71 件
- ⑧ 居宅サービス事業
 - ・ ホームヘルパー = 15 名(常勤 6 名、パート 9 名)
 - ・ ケアマネージャー = 8 名(常勤 8 名)
 - ・ 運転手(移送サービス) = 4 名(パート 4 名)
- ⑨ 独居者と施設入園者(迎光園)との交流会
 - ・ 6月に開催(参加者 27 名、ボランティア 2 名)
- ⑩ 寝具乾燥消毒サービス事業(町からの受託事業)
 - ・ 11~12・3月に実施(利用者延べ 84 名)



(2) 各種資金の貸付

- ② 生活福祉資金 ~ 取扱件数 1 件(教育支援資金)
- ② 生活継資金 ~ 取扱件数 8 件(貸付額 145,000 円)

(3) 心配ごと相談所開設

- ① 法律相談(弁護士) ~ 毎月 1 回実施
- ② 人権相談(人権擁護委員) ~ 2 回実施
- ③ 各種相談(民生委員児童委員) ~ 随時

(4) 記念品の贈呈

- ① 喜寿祝 ~ 153 名(タオルセット)
- ② 入学祝 ~ 87 名(クレヨンセット)

(5) 修学旅行費援助

- ・ 要保護及び準要保護家庭児童生徒に対する修学旅行費援助
- ※ 小学生(1人 5,000 円 = 14 名)、中学生(1人 10,000 円 = 5 名)

(6) 広報紙「まど」発行

- ・ 6・10・2月の3回発行(1回の発行部数 = 4,500 部)

(7) ボランティア普及事業

- ① ボランティア活動協力校への助成
 - ・ 助成金交付(小、中、高の7校) = 270,000 円
- ② ボランティア連絡協議会への助成
 - ・ 助成金交付 = 250,000 円
- ③ ボランティア通信の発行
 - ・ 2月の1回発行(4,500 部)



(8) 歳末見舞金等の配分

- ① 見舞金(低所得者世帯、身障福祉協会、迎光園、障がい者支援施設陽風) = 26 件
- ② 見舞品(介護手当支給世帯、介護度 4 以上在宅世帯、70 歳以上独居世帯) = 415 件

(9) 共生型自立支援多機能ハウス(わが家)

- ・ 居室(8室) ~ 入居率 99.5%

(10) その他

- ① 供物等の贈呈
 - ・ 香典セット = 155 件、会葬礼状印刷 = 76 件(24,100 枚)
- ② 研修生(ホームヘルパー実務研修)の受入
 - ・ 北海道介護福祉学校 = 4 名
- ③ その他
 - ・ シニアクラブ 連合会、青少年育成町民会議、身障福祉協会、民生委員児童委員協議会への助成

決算額

(収 入)	(単位;円)	(支 出)	(単位;円)
会費収入	1,843,500	人件費支出	88,246,538
寄附金収入	3,004,376	事業費支出	14,515,892
経常経費補助金収入	12,798,285	事務費支出	15,183,773
受託金収入	18,280,083	貸付事業支出	145,000
貸付事業収入	230,000	共同募金配分事業支出	699,123
事業収入	9,696,885	助成金支出	1,228,708
介護保険事業収入	63,566,062	固定資産取得支出	7,484,078
障害福祉サービス等事業収入	18,163,072	積立資産支出	4,141,190
受取利息配当金収入	1,000		
その他の収入	311,071		
固定資産売却収入	10,000		
合 計	127,904,334	合 計	131,644,302

※ 上記決算額は、法人運営事業・共同募金配分事業・ボランティアセンター活動事業・生活継資金貸付事業・訪問介護事業・居宅介護事業・相談支援事業・居宅介護支援事業・共生型自立支援多機能ハウス事業サービス区分の合計額になります。

